

イヌノハナヒゲ

Rhynchospora rugosa (Vahl) Gale

カヤツリゲサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地に限られ、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

オオイヌノハナヒゲによく似るが、花序はやや多くの分花序にわかれ、小穂は暗色、苞は細く短めである。刺針状花被片は太く長さは瘦果の2~3倍、上向き微歯があり著しくざらつく。

国内分布

本州~九州。

県内分布

外浦区(志賀町富来地区)、内浦区(穴水町)、中能登区(志賀町、羽咋市)、南加賀区(加賀市)。

生態など

多年草。花期は7~10月。

生育環境

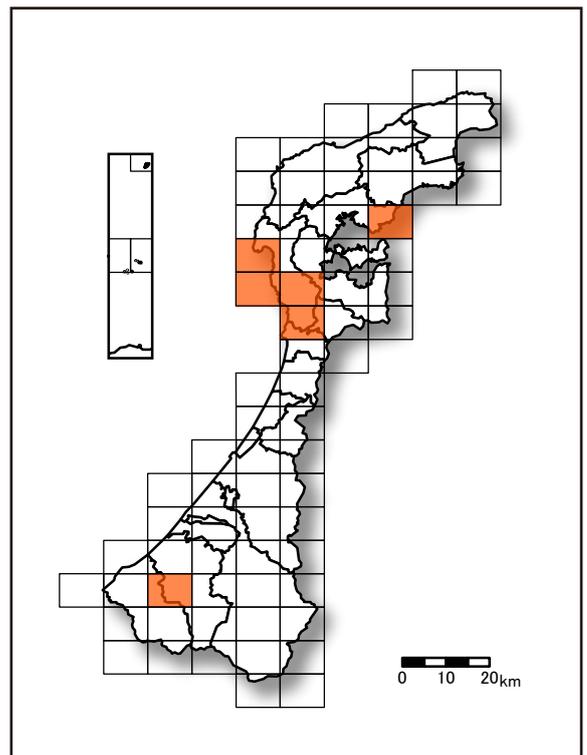
低地の日当たりのよい湿地。

危険要因

池沼開発、湿地開発、ゴルフ場、自然遷移。



林 二良・2009年9月24日・中能登



県内の分布